

研修No3 受講者募集 企業の経営のノウハウを学ぶ

【千葉大学・一般社団法人日本施設園芸協会・特定非営利活動法人植物工場研究会 共催】

【注】この研修は、研修No4「現場で自ら体得する生産管理技術」①座学(柏の葉)と同一の研修となります。

ご案内

千葉大学環境健康フィールド科学センターでは、下記の要領で2018年度の研修を実施致しますのでご応募ください。

講座の狙い

太陽光型植物工場において、生産管理ができる人材を育成することを目的とします。
大規模経営を実際に運営されている方から販売計画・生産計画・要員計画など、生産管理の知識を講義頂き、講義・演習を通して理解します。

募集要項

対象：植物工場事業に真剣に事業参加を考えている生産者、個人、企業の方。
将来この分野でのコンサルタントを目指している方。

受講場所：千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

受講費用：50,000円/人（消費税、教材費等込）

募集人数：20名程度

応募方法：受講申込書に必要事項をご記入の上、E-mail またはFAXにてお申込みください。

受講確定：申込先着順に「内定通知」のご連絡を致しますので、必ずご確認ください。

「内定通知」に記載の手順で「受講確定」となります。

※3営業日以内に内定通知が届かない場合は下記問合せ先へご連絡ください。

募集期間：6月12日(火)～7月18日(水) *定員に達し次第締切

開講期間

2018年7月24日(火)～7月26日(木) 計3日間

初日9:00受付開始

| | 8:50～10:20 | 10:30～12:00 | 12:00～13:00 | 13:00～14:30 | 14:40～16:10 | 16:20～17:50 |
|-------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 7月24日 | 開講式+講義 | 講義 | 昼休み | 演習 | 講義 | 演習 |
| 7月25日 | 講義 | 演習 | 昼休み | 講義 | 演習 | 講義 |
| 7月26日 | 講義 | 講義 | 昼休み | 講義 | まとめ | 修了式 |

※別紙スケジュール参照

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします。



2017年度 演習の様子

申込・問合せ先

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター内
特定非営利活動法人植物工場研究会
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号
TEL: 04-7137-8312 FAX: 04-7137-8312
URL: <http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>
E-mail: plant-factory@office.chiba-u.jp

講座責任者: 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 寛(千葉大学 准教授)



< 講師 >
サラダボウル株式会社
代表取締役
田中進氏

2018年度植物工場研修
研修No3

企業的經營のノウハウを学ぶ（7月24日～7月26日）

| | | I (8:50～10:20) | II (10:30～12:00) | 昼休 | III (13:00～14:30) | IV(14:40～16:10) | V(16:20～17:50) | 18:10 |
|------|---|--|---|---|---|--|---|-------|
| 7/24 | 火 | 開講式 | 生産管理研修の必要性 | 経営戦略 | 経営戦略 演習① | 生産工程管理 | 生産工程管理 演習① | 懇親会 |
| | | 受付:9:00～ 開講式:9:30～ 開講の挨拶 受講案内 | 9:40～ | 大規模農業の経営戦略を考える 大規模施設における経営上の留意点 トータルフードバリューチェーン | 【ディスカッション】 テーマ①:マーケティング テーマ②:セールスプロモーションとブランディング | 生産現場の競争力について考える QCDFとは? 標準化と平準化 大規模大量生産に必要なこと | 【ディスカッション】 テーマ①:生産工程管理 テーマ②:標準化の意義 テーマ③:生産管理屋の仕事 | |
| | | | 【狙い】開講にあたって | 【狙い】戦略性の高い経営計画を立案するためにトータルフードバリューチェーンの基本を理解する | 【狙い】トータルフードバリューチェーンの視点からマーケティング戦略を考える | 【狙い】大規模施設の生産工程管理の基礎を考える | 【狙い】大規模施設における『生産』について考える | |
| | | NPO植物工場研究会 丸尾達 | サラダボウル 田中進、(小林太一) | | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | |
| 7/25 | 水 | 生産設計と生産管理 | 生産設計と生産管理 演習① | 原価管理 | 原価管理 演習 | 生産性向上 | | |
| | | 生産設計とは 生産管理とは 管理者の役割を考える | 【ディスカッション】 テーマ①:生産設計について テーマ②:生産管理について | 原価管理とは 原価企画と原価改善 コスト競争力 | 【ディスカッション】 テーマ①:原価企画と原価改善 テーマ②:コスト競争力 | 生産性を高める意義 3つの生産性とは 労働生産性の向上について 現場改善 | | |
| | | 【狙い】自社の具体的な生産設計と生産管理を理解し、管理者の役割を考える | 【狙い】実際に生産設計と生産管理について考え、その要点の理解を深める | 【狙い】大規模施設運営における原価管理の基礎を理解し、コスト競争力について考える | 【狙い】原価管理とコスト競争力について、ディスカッションを通して、理解を深める | 【狙い】大規模施設運営の要諦である生産性向上と現場改善について考える | | |
| | | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | | |
| 7/26 | 木 | 人材育成 | 組織と役割、責任 | 収益計画と収益管理 | まとめ | 修了式 | | |
| | | ヒューマンリソースマネジメント ・リクルーティング ・人材育成戦略と実施計画 ・職務階層と育成計画 | 組織と体制、要員計画 ・経営者、事業所長の役割と責任 ・グロワー、クロープマネージャー 各部門組織とその要員 | 中長期事業計画 年間事業計画 収益シュミレーション 予実管理 | まとめの講義 販売計画と生産計画 生産計画と要員計画 ヒューマンリソース(人材)マネジメント | 16:20～(16:50) 修了証授与 | | |
| | | 【狙い】自社の具体的な各ポジションごとの人材育成戦略を考える | 【狙い】組織のあり方、体制、各ポジションごとの役割を理解し、それぞれの部門の要員計画を考える | 【狙い】これまでの講義を踏まえ、中期計画、年度計画、収益管理について考える | 【狙い】これまでの講義をまとめ、自社の具体的な計画をブラッシュアップする | | | |
| | | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | サラダボウル 田中進、(小林太一) | NPO植物工場研究会 丸尾達 | | |

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします